

アクセシビリティおよびメディカルリクエストフォーム

MSCクルーズS.A.は、全てのお客様の安全と快適さを最優先に考えています。お客様によってご要望が異なることを承知しており、関連するすべての国際基準に準拠し、海上旅行特有の制約を考慮した上で可能な限り最良のサービスを提供するよう努めています。お客様のご要望に合わせたサービスをご提供するため、ご予約の際こちらのフォームをよくお読みいただき、出航の30日前までにご記入いただきますようお願いいたします。これにより、お客様の船上でのご滞在が可能な限り快適なものとなるよう準備させていただくとともに、お選びいただいた本船での生活についてお知らせし、お客様が必要とされる関連情報を提供させていただきます。出航前に変更が生じた場合は、お客様の責任において、速やかに（遅くとも出航の30日前までに）最新のアクセシビリティおよびメディカルリクエストフォームをお送りください。適時のご連絡がない場合、MSCはご希望に添えない場合がございますが、すべてのお客様がクルーズでの時間をお楽しみいただくために必要なサービスを提供できるよう、常に最善を尽くします。

1. 乗客情報 (必須)

1.1 乗客詳細

予約番号: _____ 連続するクルーズの場合は、他の予約番号もご記入ください。: _____

申請者の名前: _____

申請者の電話番号: _____ 申請者のEメールアドレス: _____

介助者の名前 (該当する場合)*: _____

*クルーは、お客様の個人的な作業や衛生上のご要望 (食事、着替え、排泄の介助など) をお手伝いすることはできません。

1.2 両親/保護者の詳細

本書式が適用されるお客様が未成年の場合、本書式に記入し、親権者または未成年者と一緒に旅行する法定後見人が署名する必要があります。法定後見人の名前: _____

1.3 クルーズ詳細

船名: _____ 出港日: _____

クルーズのみ クルーズとフライト

予約番号. _____

キャビン番号. _____

2. 特別な配慮が必要な事項 (記入必須)

2.1 一般的な設備

- お身体の不自由なお客様用キャビン [参照 5.0]
 - T.T.Y.キット [参照 7.0]
 - 介助犬 [参照 6.2]
 - 注射針用の箱 [参照 10.2]
 - 移植装置 [参照 10.1]
 - 妊娠 [参照 9.1]
 - その他ございましたら以下にご記入ください。 [参照 10.9]
 - 移動補助器具 [参照 5.1]
 - 手話通訳者 [参照 7.0]
 - 医療用呼吸装置 [参照 8.0]
 - 透析や静脈栄養法 [参照 9.3&9.4]
 - 認知状態 [参照 9.5]
 - 医療介入 [参照 9.6]
-
-

2.2 特別食[参照 4.0]

- 包装されているコーシャミール*2 (有料*3)
- ハラル食*2
- 減塩食
- 個人の選択によるグルテン不耐症食
- ヴィーガン食
- ベジタリアン料理
- アレルギーやあるいは 不耐症 [参照 4.1]

*1 MSCアルモニア、MSCシンフォニア、MSCオペラ、MSCリリカでは、ビスケット、クロワッサン、スポンジケーキ、マフィンなど、限られた種類のグルテンフリーのスナックのみお召し上がりいただけます。セリアック病のお客様には、他の客船でのクルーズのご予約をお勧めします。また、最善の努力を尽くしても、クロスコンタミネーションの可能性を排除することはできません。

*2 出航の30日前までにご申請ください。

*3 適用料金については、旅行代理店または当社ウェブサイト「よくあるご質問」をご覧ください。

3. 追加情報

弊社が提供できる支援が、お客様とご同行者様にとって安全かつ快適なご旅行に適しているかを判断するために以下の資料をご確認ください。より多くの情報を共有していただくことで、よりお客様のご希望に近い支援を提供することができます。

3.1 乳幼児

当社の船には、乳児向けの専門的なケアを提供する設備は整っておらず、また、乳児に対する専門的な訓練を受けた医療スタッフも配備されていません。そのため、乳幼児をお連れの場合、特に航海日数が長く、沿岸の専門医療機関へのアクセスが限られているクルーズでは、生後12ヶ月未満の乳幼児には十分な注意が必要です。

11泊以上のクルーズでは、乗船時に生後12ヶ月以上の乳児のみ乗船が可能です。乳児や小さなお子様を連れて旅行するご両親には、クルーズの予約前に小児科医に相談することを強くお勧めします。

4. 食事条件

MSCでは、可能な限りお客様のお食事のご要望にお応えできるよう心がけています。また、特別食の必要性を念頭に置いてメニューを考え、食事を提供しています。

MSCは、規則(EU) No 1169/2011に記載されている14の主要アレルゲンなど、一部の原材料の不耐性により、特定のお客様がアレルギー反応を起こす可能性があることを認識しています。したがって、出航の30日前までに、そのようなアレルギーをお持ちである旨を予約時に当社へお知らせください(本フォームの4.1項を正しく記入すること)。また、そのようなアレルギーや不耐性をお持ちのお客様は、ご乗船後、船内でお食事やお飲み物を召し上がる前に、レセプション-ゲストサービス、およびメインダイニングルームのスタッフへお申し出ください。

様々なレストランがありますが、アレルギーをお持ちのお客様には、メインダイニングでのお食事を強くお勧めします。

細心の注意を払っておりますが、食品間のクロスコンタミネーションの可能性を排除することはできません。

ご心配な場合は、スタッフ、シェフ、バーテンダーに食材についてご相談ください。

アレルギーや不耐症をお持ちのお客様には、万が一のアレルギー反応に対応できるよう、医師から処方された薬を含む緊急用医薬品をご持参いただくことをお勧めします。

4.1 アレルギーまたは不耐症

私は以下の品目に対して、アレルギーまたは食物不耐性と診断されています：

- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> グルテンを含有する穀物 ^{*4} | <input type="checkbox"/> ナッツ または 木の实類 |
| <input type="checkbox"/> 大豆 | <input type="checkbox"/> 魚類 |
| <input type="checkbox"/> ピーナッツ | <input type="checkbox"/> 亜硫酸塩、二酸化硫黄 |
| <input type="checkbox"/> 甲殻類 | <input type="checkbox"/> マスタード |
| <input type="checkbox"/> 乳製品、牛乳 | <input type="checkbox"/> 貝類 |
| <input type="checkbox"/> たまご | <input type="checkbox"/> ゴマ |
| <input type="checkbox"/> ルピン豆 | <input type="checkbox"/> セロリ |

お食事付きのツアーをご予約の際は、必ずアレルギーや不耐性を担当スタッフにお伝えください。

プライベート・アイランド(オーシャンキー)やプライベート・ビーチ(ポメネ島、シルバニヤス島)を訪れるアレルギーや不耐性をお持ちのお客様は、食事に関する要望によりよく対応できるように船内のダイニングルームでお食事をお召し上がりください。

^{*4} MSCアルモニア、MSCシンフォニア、MSCオペラ、MSCリリカでは、ビスケット、クロワッサン、スポンジケーキ、マフィンなど限られた種類のグルテンフリーの snacks のみをご用意がございます。セリアック病のお客様には、他の客船でのクルーズのご予約をお勧めします。

4.2 特別食

医療上の理由や乳幼児のために、一部の食品を船内でブレンドすることを特別にリクエストすることができます。また、船社の書面による承認を得た上で、工場で密封された食品を船内に持ち込むこともできます。

船内で調合する食品

特別に密封された食品を船内に持ち込む^{*5}

^{*5}船内に持ち込まれる製品は、工場で密封され、オリジナルのラベルが貼られている必要があります。食品の表示が、適用される現地の規制（例：ヨーロッパ諸国を発着するクルーズのEU食品表示）に準拠していることをご確認ください。賞味期限の迫っている食品は使用せず、開封後はラベルの指示に従ってお召し上がりください。各客室には冷蔵庫ではないミニバーが設置されています。そのため、開封後の食品を保存するためのアイスボックスをご持参されることをお勧めします。自家製食品の持ち込みは禁止されています。船内の係員は、お客様が船内に持ち込まれた食品を保管したり、加工（調理、加熱など）したりすることはできません。

5. お身体の不自由なお客様

MSCでは、車椅子やスクーターをご利用のお客様には、「お体の不自由なお客様用キャビン(Hカテゴリー)」のご予約を強くお勧めしています。これらのキャビンには、手すり、バルコニーへのスロープ、低い棚、広いウェットルーム式バスルーム、広い入口ドアなどが特別に設置されており、お身体の不自由なお客様のニーズにお応えしています。通常のキャビンは、移動に車椅子のみを使用されるお身体の不自由なお客様には不向きですが、軽度の移動困難なお客様や、キャビン内での移動に車椅子を必要とされないお客様にはご利用いただけます。通常のキャビンをご利用のお客様は、車椅子の幅が を超えないこと、重量が を超えないこと、個々の部品の重量が を超えないこと、折りたたみ時の幅が

を超えないことをご確認ください。車椅子、移動用スクーター、その他の移動補助器具はキャビン内に保管する必要があるため、廊下に保管することはできませんのでご注意ください。クルーズ客船は国際安全規則を遵守する必要があるため、車椅子やスクーターなどの補助移動器具を積載できる容量には限りがあります。このような補助移動器具を船内に持ち込むことを希望される場合は、予約時、または必要性が判明次第、クルーズ会社が積載の可否を確認できるよう、その補助移動器具を申告する必要があります。ご予約時に申告いただけない場合、ご乗船をお断りすることがあります。

私は車椅子を利用します。5.4&5.5章を読み、確認しました。

私はお体の不自由なお客様または移動に制約があるお客様用のキャビンを予約しました。

私は軽度の運動障害があり、移動器具の使用が必要です。

5.1 補助移動器具

車椅子、あるいはスクーターを使用しない際はご自身のキャビンに保管してください。私が使用するものは以下です。

通常の車椅子

電動式車椅子^{*6} あるいはスクーター

その他の移動補助器具（杖、ローラー、松葉杖など）

その他の補助移動電気機器^{*6}

シャワールームでのシャワーチェア 貸出を希望します

ベッド補助具の持ち込みを希望します^{*7}

^{*6} 電動の場合、バッテリーの仕様は右記です。 ジェル ドライ リチウム

バッテリーの仕様をご提示ください。ウェット式バッテリーは船内に持ち込むことはできませんのでご注意ください。

^{*7} 第三者、レンタル会社によるベッド用補助器具の設置が必要な場合、予約時に以下の書類を提出する必要があります。

：港への立入許可のため、ドライバーの身分証明書と車両プレート情報

5.2 空港および/または機内での支援

MSCクルーズS.A.は、各空港および航空会社によって制限があることをお知らせします。MSCクルーズのパッケージの一部として航空券を購入された場合、お客様のご要望にお応えし、十分な時間内に航空会社に情報を転送できるよう、ご予約時に特別なご要望がある旨をお知らせください。航空会社は第三者機関であるため、ご希望されるサービスの可否を確認するのに数日かかる場合があります。出発空港によっては、お客様ご自身の車椅子で航空機の階段やドアをご利用いただける場合があります。

搭乗について:

- WCHR (階段を利用でき、飛行機の入り口から割り当てられた飛行機の座席まで移動することができるお客様)
- WCHS (階段を利用できないが、飛行機の入り口から割り当てられた飛行機の座席まで移動することができるお客様)
- WCHC (歩くことのできないお客様。例えば、車椅子を利用しているため、階段を利用できない。また、飛行機の入り口から割り当てられた座席まで移動することができない)
- 長距離を歩くのが困難 (チェックインから搭乗ゲート、または到着ゲートから到着エリアまでの移動目的で、航空会社および/または空港から特別支援が必要):

車椅子の寸法: _____ _____ _____

重量: _____

特別機内食の希望: _____

機内で必要な医療装置: _____

5.3 港および/または船内での支援

- 空港-ターミナル-空港間の事前予約送迎にバリアフリーバス/スロープ付きのバンが必要です。^{*8}
- 補助移動器具は使用しないが、乗船・下船時に車椅子の介助が必要です。^{*9}

寄港地観光に使用される交通手段は、MSCクルーズが直接提供するものではなく、第三者が提供するものであるため、ご要望に添えない場合もありますことをご了承ください。

^{*8} 米国外の港からターミナルへのアクセスには、追加料金が発生する可能性があります。

^{*9} 通路の傾斜は潮の満ち引きによって変わることがあります。お身体の不自由なおお客様の乗船を容易にするため、乗船日、下船日にはMSCスタッフがクルーズターミナル内のチェックインカウンターから船内まで車椅子の介助を行います。クルーズターミナル外での介助は保証されません。寄港地では、船から岸壁まで、またその逆も同様です。

5.4 テンダーサービス

お客様は、テンダーに乗り降りするのに十分な体力と運動能力が必要です。移動に支障がある場合、または杖や歩行器などの移動補助具を使用している場合は、プラットフォームまで降りる前に、安全にテンダーに乗船できるかを慎重に検討する必要があります。段差があること、プラットフォームとテンダーの間に隙間や高低差があること、テンダーが急に動く可能性があることを考慮した上で、テンダーへの乗船を判断する必要があります。クルーは車椅子や移動用スクーターをテンダーに運ぶことはできません。お客様とクルーの安全のため、すべてのお客様はテンダーへの乗船と下船、およびスクーターの持ち上げが単独でできなければなりません。最終的に、お客様の安全性に疑義がある場合、船長またはオフィサーがテンダーによる運送を拒否することがあります。ご心配な場合は、テンダーポートのリストについてお問い合わせください。

5.5 寄港地観光

MSCのイージー&アクセシブル・ツアーは、歩行が遅い方、車椅子やスクーターをご利用の方でも安心して寄港地を訪れることができるよう、特別な配慮が必要なお客様向けにご用意したツアーです。そのため、寄港地によってはご利用いただけない場合や、お客様の特別なニーズに技術的に対応できない場合があります。そのため、お身体の不自由なお客様は、ご予約の際に、イージー&アクセシブル・ツアー催行状況についてお問い合わせいただくことを強くお勧めします。

6. 視覚障害

6.1 視覚障害の程度

私は視覚障害が あります 部分的にあります

ゲストの自主性の度合い (%) _____

船内のスタッフは、日常的な介護のための特別な訓練を受けておりません。クルーは、お客様の個人的な作業や衛生上のご要望（食事、着替え、排泄の介助など）をお手伝いすることはできません。

6.2 介助犬

介助犬とは、障害のある人のために作業や仕事を行うよう個別に訓練された犬のことです。犬が行う作業は、その人の障害に直接関係するものでなければなりません。地域によっては、訓練証明書が求められる場合もあります。MSCは、健康状態が良好で、クルーズ中に訪問する外国への入国に必要なすべての書類を所持していることを条件に、介助犬の乗船を歓迎します。（特にEUの場合は、管轄の地方衛生局が発行し、動物の体調を証明する獣医師が乗船前24時間以内に押印した身分証明書が必要となります）。

お客様は、船上で過ごす期間中、動物の保護、栄養管理、一般的な世話について個人的に責任を負うものとしします。（場合によっては、介助者または同乗者の助けを借ります）

介助犬に関するすべての書類が、旅程の各寄港地におけるすべての現地規制を遵守していることを確認することは、お客様の責任となります。乗船時に書類のハードコピーを提出してください。

寄港地によっては、現地の入国管理規則により、介助犬の上陸が許可されない場合がありますので、予めご了承ください。

MSCクルーズでは、感情支援動物および伴侶動物の同乗は禁止されています。

私は介助犬と一緒に乗船します。

7. 聴覚および言語障害

私は聴覚障害があります 私は言語障害があります

私は聴覚および言語障害があります

クルーズ客船は国際安全規則（SOLAS）に従わなければならないため、聴覚障害をお持ちのお客様には自動的にTDD/TTYシステムキットがキャビンに設置する必要があります。このキットには、光と振動の装置、テキスト電話、アナログ目覚まし時計が含まれています。全客船に設置されている数には限りがありますので、ご希望のお客さまはお早めにお申し出ください。

キャビンへのTDD/TTYキットの設置を希望します。

私は手話通訳士と同乗します。手話通訳士の名前 _____

8. 医療用呼吸装置

船内のメディカルセンターでは、酸素の供給が患者用に制限されています。そのため長期酸素療法をご利用のお客様は、船内で定期的に必要な酸素をご用意いただく必要があります。

CPAP / BiPAP

電気機器は船内電源の120V/60Hzまたは240V/60Hzに対応している必要があります。客室のコンセントは米国式と北欧式に対応しています。電気機器は手荷物として船内にお持ち込みください。船内では延長コードを無料で貸し出していますが、ご返却いただけない場合は30ユーロ/米ドルの手料を申し受けます。安全上の理由から、お客様ご自身で延長コードを船内に持ち込むことはできません。必要な延長コードはご予約時にお申し付けください。

人工呼吸器

医療特別支援チームによる審査のため、ご予約時および出航の30日前までに以下の詳細をお知らせください。

- 人工呼吸器の種類、予備バッテリーの容量、機器の操作ができる介助者の同行者の詳細。
- 現地の規則に従い、基礎疾患の詳細、進行中の管理、および専門医からの出航承認を含む診断書が要求される場合があります。

機械式人工呼吸器をご利用のお客様は、機器や電源が故障した場合、寄港地での専門家による治療が受けられるまでに長時間かかることを考慮し、2日以上連続する航海日のあるクルーズのご予約はお控えください。2日以上連続するクルーズを選択された場合、予備の機器を船内に持ち込む必要があります。船内の電力供給が停止することがありますので、バッテリーのバックアップをお勧めします。電気機器は船内の電源に対応している必要があります：120V/60Hzまたは240V/60Hz。

医療用呼吸装置: コンセント、配線装置について

電気機器は、船内の電源120V/60Hzまたは240V/60Hzに対応している必要があります。船内の電力供給が停止することがありますので、バッテリーのバックアップをお勧めします。機密機器は手荷物として船内に持ち込んでください。

医療用呼吸装置: 圧縮されたガスポンペについて

酸素ポンペの供給は業者を通して手配する必要があります。許容される最大サイズは「E」またはM-24サイズ(2,200psiで680L)となります。安全上の理由から、キャビン内への持ち込みは酸素ポンペ1本のみ許可されています。また、追加の安全な保管場所については、ご要望に応じて個別に対応させていただきます。お客様は、出航前に補給品が配達され、安全に保管されていることを確認する責任があります。フライトによっては酸素ポンペの持ち込みが制限される場合があります。

医療用呼吸装置: 液体ガス貯蔵

船内に適切な安全保管場所がある場合、最大重量55kgの液体酸素リザーバーが許可される場合がございます。これは状況に応じて決定されます。本船の乗組員は手順について訓練を受けていないため、携帯用ポンペの充填はお客様の責任となります。

船内の制限を理解した上で、クルーズ中に私は以下を使用します：

- CPAP、BiPAP 濃縮器、あるいは類似品
- 酸素ポンペ
- 人工呼吸器

9. 医療詳細

9.1 妊娠

MSCクルーズでは、クルーズ中に妊娠23週+6日を超えるお客様のご乗船をお断りしています。これは母体と胎児の安全のためであり、船内では産科および新生児科の専門医によるケアが受けられないためです。

クルーズ中に該当する場合は以下ご記入ください。

- 私は妊娠しています。 出産予定日： _____

妊娠23週+6日、またはそれ未満となるお客様は、以下の事項を確認した産婦人科医の診断書をご提出いただく必要があります：

- 超音波検査で確認された出産予定日（EDD）
- 妊娠のリスクが低いこと
- 産科または新生児科の専門医による治療がすぐに受けられない船での航海に適していること。診断書は、予約の時点から出航日の2週間前までにご予約の旅行代理店様宛にEメールでお送りください。乗船日のチェックイン時にコピーをご提示ください。

9.2 常備薬

9.2.1 許可されているお薬

少なくともクルーズ終了後14日間分のお薬の持参をお勧めしています。ご旅行中はお薬を常に携帯し、財布や手荷物鞆に入れておくことを強くお勧めします。お薬はすべて本来の容器に入れて保管してください。また、紛失した場合に備え、処方箋の記録やお薬のリストを書いてお持ちください。リストにはお薬の名前、服用量と服用時間をご記入ください。緊急の場合、メディカルセンターでは代用の薬を提供しますが、同一な薬または同等のお薬が船内で入手できることを保証できかねます。

キャビン内のミニバーは冷蔵庫ではないため、冷蔵保存のお薬には適しておりませんのでご注意ください。氷嚢入りの保冷バッグをご持参いただくか、メディカルセンターでお薬の冷蔵保管をお申し付けください。メディカルセンターの冷蔵庫に保管されているお薬は、営業時間内のみご利用いただけます。

特定の規制薬物を携行する旅行には制限が適用される場合があります。

ご旅行される国の特定の要件を満たしていることを確認するのは、お客様の責任となります。また、処方箋のあるお薬については、かかりつけの医師の署名入り日付入りの診断書を携帯し、保管されることをお勧めします。

船内スタッフが日常的に書類の閲覧を求めることはありませんが、現地当局からの問い合わせや追加情報が必要な場合には、書類の提出を求められることがあります。

9.2.2 船内持ち込み不可の処方薬

MSCは、MSCが訪問するいかなる地域においても、乱用薬物またはそれに相当する薬物を含む医薬品の船内への持ち込みを禁止しています。

これには以下が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

- 大麻 (処方薬 / 医療用マリファナを含む), THC (テトラヒドロカンナビノール)
- 違法な麻薬 / 合成麻薬 / 新精神活性物質 (NPS) を含む薬物

上記の指示をよく理解し、かかりつけの医師または薬剤師に投薬リストの有効性を確認することは、お客様の責任となります。

9.2.3 薬剤アレルギー

私は次の薬にアレルギーを持っています _____

ご乗船中に医師の診察を受けられるお客様は、受付の際、すべての薬剤アレルギーを医療スタッフに申告してください。

9.3 腹膜透析

MSCクルーズでは個別の血液透析は行っておりません。

病状が安定し、在宅腹膜透析を自立して管理できる方のみご参加いただけます。透析を受けながらクルーズ船を利用することにはリスクが伴いますが、それは添付の「リスクに関する透析同意書」に記載されています。これらの事項については、お客様の腎臓専門医とご相談の上、ご予約時または出航4週間前までにアクセシビリティおよび医療申請書へ署名し、弊社にお知らせください。透析を自分で行うために必要な機器、薬剤、消耗品はすべてお客様が責任をもって用意する必要があります。

ます。クルーズ中の透析用品の手配については、医療用品会社にお問い合わせください。透析液や透析用具の十分な備蓄が、出航前に船内のキャビンに保管されていることを確認することは、お客様の責任となります。船内の医療スタッフは、腹膜透析の管理に関するトレーニングを受けていません。

私はクルーズ中に腹膜透析を必要とします。

以下は、船内に持ち込む機材や物資の見積もり量です。

腎臓専門医からの出航許可証を同封します。^{*10}

私は、署名入りの透析のリスクに関する同意書を同封します。^{*10}

^{*10} USマーケットで予約されたお客様への追加要項となります。

9.4 経腸および非経口栄養

MSCクルーズでは経腸栄養剤や非経口栄養剤の提供は行っておりませんが、ご自身で栄養管理が可能なお客様はご乗船いただけます。クルーズ期間中、必要な栄養や器具はお客様の責任においてご用意ください。

私は経腸栄養剤を使っています。

私は非経口栄養剤を使用しており、低温保存のサポートが必要です。

私はハザードコンテナ（廃棄用ごみ箱）の設置を希望します。

9.5 認知障害

認知、行動、または精神的な健康状態に問題があるお客様のニーズをよりの確に予測するため、ご乗船前にかかりつけの医師または専門家にご相談されることをお勧めします。また、必要に応じてサポートを提供できる同伴者の方とご旅行されることを強くお勧めします。医療スタッフは緊急時のケアには対応しますが、日常生活のサポートや日常的な看護は対応できかねますのでご了承ください。

現地規則により、特別支援チームへの特別な指示や要件を含むクルーズ船での旅行適合証明書の提出や、乗船時の携帯を求められる場合があります。

私は以下と診断を受けています^{*10}：

ADHD (注意欠如・多動症)

重度の不安症/うつ病

自閉症スペクトラム^{*11}

双極性障害 行動障害 認知症 / アルツハイマー病

PTSD (心的外傷後ストレス障害) その他

^{*10} USマーケットで予約されたお客様への追加要項となります。

^{*11} 騒音、混雑した空間、明るい光や点滅する光などの環境的な誘因は、クルーズ環境では一般的なことであり、クルーズ中に遭遇する可能性があることをご留意ください。クルーズをお楽しみいただく上で、重大なリスクとならないかどうかをご考慮ください。

ミニクラブをご利用になるお子様は、スタッフの介助なしに、単独でトイレを使用することができなければなりません。スタッフは、お客様の個人的な作業や個人的な衛生ニーズ（食事、着替え、排泄の介助など）をサポートする訓練を受けておらず、許可されていないことをご了承ください。

9.6 医療的介入

クルーズ中、特定の疾患により特別な医療ケアが必要となる場合があります。船上での医療処置が可能かどうかを判断するため、ご予約の旅行代理店様まで詳細をお知らせください。

化学療法または免疫抑制剤を服用しています。

化学療法を船内で行うことはできません。ご旅行に伴うリスクを考慮し、免疫抑制剤を服用している方は、ご乗船前に専門医にご相談の上、許可を得ることをお勧めします^{*11}。

高度な医療を必要とする複雑な医療ニーズを持っています。(例：四肢麻痺患者、重度の身体障害者 / 機能喪失患者、24時間体制でのケアが必要)^{*12}

私は医療介入(臨床検査、注射薬の投与、創傷被覆など)が必要です。
詳細を教えてください^{*12}：

^{*12} 潜在的な合併症に備えるため、専門医による診断書をご提出ください。

9.7 その他医療について

船上での医療サービスに関する一般的な情報

船内の医療施設は、CLIAが採用したクルーズ船医療センターの基準を満たし、あるいはそれ以上の基本的な診断・治療能力を備えています。しかし、船内のメディカルセンターは陸上の病院と同じ基準を満たす必要はなく、設備も整っていません。

常勤の正規医師と看護師が常駐し、一部の船には救急救命士も配置されています。1日2回の診療時間に加え、緊急時には24時間体制で医療スタッフが対応します。

船内で行われた医療サービスの料金は船内会計に加算され、保険会社に提出するための明細書が発行されます。

当社のメディカルセンターは、主に休暇中に発生する可能性のある病気や事故に対する急性期医療を提供することを目的としており、慢性的な病気を持つ患者の長期的なケアや、定期的な健康管理の代わりとなるものではありません。船内の医療スタッフは、お客様が船内の医療センターに入院されない限り、日常的なケアには対応できません。乗組員は、個人的な作業や個人的な衛生上の必要性(食事、着替え、排泄の介助など)について、お客様のお手伝いをする訓練を受けておらず、許可されていないことをご考慮ください。

航海中に病気や怪我をされ、診断や治療が船内の医療センターの能力を超えた場合は、陸上の医療施設に移送されます。多くの健康保険プランでは、特別に手配された場合を除き、洋上、外国での医療、または航空避難の費用はカバーされませんのでご注意ください。ご旅行前に医療保険に加入されることをお勧めします。

10. その他

10.1 移植装置

お客様が特別な移植装置をつけている場合(例ペースメーカー)は、お客様の安全のために乗船時にセキュリティスタッフへの申告が求められます。申告により、代わりに手荷物検査を受けることができます。

私は、船内のセキュリティX線装置を妨害することができる特殊な装置を埋め込んでいます。

10.2 バイオハザードコンテナ

私はキャビン内に医療用器具の廃棄箱を希望します。

10.3 目に見えない障害

特別な持病があるため、乗船・下船時に優先権の付与を希望します。

そのほかMSCへ希望する条件

MSC Cruises S.A.は以下の事項についてお知らせします：

船長は、お客様の安全が損なわれる可能性があり、必要な治療が船内で安全に提供できない場合、船内医務官の助言に基づき、その完全な裁量で、お客様の乗船を拒否する権限、またはお客様の費用負担で、いつでも、どの港でも下船を要求する権限を有します。

- MSCクルーズでは、お客様の個人情報の公正な取り扱いに努めています。この場合、お客様の個人情報は別々のデータ管理者によって処理されることがあります。スイス、ジュネーブ、Avenue Eugène-Pittard 16に本社を置くMSC Cruises S.A.は、MSCクルーズのゲストとしてのお客様の予約管理に関するすべての主要な活動の管理者です。MSCクルーズマネジメントUK Ltd (本社：ロンドン、5 Roundwood Avenue) は、お客様の特別なご宿泊のご要望にお応えするために必要な目的で、お客様の個人情報を処理することがあります。MSCクルーズ内の他の事業体によって行われるものも含め、当社のデータ処理活動に関する詳細情報、およびいつでも同意を撤回できる権利など、お客様の関連する権利については、<https://www.msccruises.com/int/privacy> で入手可能な当社のプライバシー通知をご参照いただくか、当社のデータ保護責任者 (dpo@msccruises.com) までお問い合わせください。

MSC Cruises S.A.は、このフォームに記入・署名することは、当社ウェブサイト上の予約条件および運送約款、一般販売条件によって規定されているホリデー・パッケージ契約の正式な締結を証明するものではありませんが、当社と共有する個人的なアクセシビリティおよび医療申請について署名入りの自己申告書とみなされます。

私、以下署名者は、以下のことを宣言します：

- 上記の取り決めに従って処理されることに同意します。
- 私は、MSCクルーズS.A.のパンフレットまたはウェブサイトに記載されている予約条件、運送約款、販売・運送約款、行動規範を読み、同意します。
- 私は、私の健康と安全を害する可能性のあるすべての状況を十分に理解しています。私は、事実を十分に理解した上で、本パッケージに関連するリスクを受け入れ、購入することを決定しました。このフォームに署名することで、私はここに記載されている私の個人情報の取り扱いに同意します。

日付 (年月日) _____

署名 _____